

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 豊橋市立五並中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒441-3113
愛知県豊橋市細谷町北芋ヶ谷30番地の44

E-mail inami-j@toyohashi.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 93 名 女子 76 名 合計 169 名
 児童・生徒の年齢 12 歳～ 15 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

地域の環境を学ぶ表浜プロジェクト

1 はじめに

本校は、豊橋市の渥美半島の付け根に位置し、東は静岡県境に接し、黒潮が運ぶ穏やかな気候と豊川用水の便に恵まれた農業地帯である。「小島梨」は、全国的にも有名な特産物となっている。「小さな学校の大きな夢」を合言葉に、昭和60年から始めた連凧揚げは、平成9年に世界記録を果たした。翌年には自己記録を更新し(15, 585枚)ギネスブックに登録された。平成21年度からは、連凧揚げの舞台であった表浜や五並校区の環境を学ぶ活動「表浜プロジェクト」をスタートさせた。表浜の植物やアカウミガメについて学んだり、五並校区の環境対策を調べたりする活動を通して、環境への意識を高め、郷土を愛する活動に取り組んでいる。

2 実践

(1) 1年生の表浜プロジェクト

① テーマ

「環境～僕たちにできること～」

② 実践内容

毎年4月に新入生を歓迎する行事「表浜フェスティバル」において、砂の造形や海岸清掃、津波対策の避難訓練を行った。これらの活動により、自分たちの校区にある表浜海岸の魅力を改めて確認することができた。

5月には野外教育活動でNPO法人表浜ネットワークの方をお招きして、表浜海岸やアカウミガメの話聞いた。海岸に実際に行って表浜海岸の現状や問題を知り、さらに表浜海岸への関心を高めた。

その後大気汚染と水質汚染の二つに環境問題をしぼり、第1次～第3次産業と業種別に環境に対してどのように取り組んでいるのか調べ学習を行った。また企業へ電話による質問を行ったり、市内の企業展に参加し、各企業に環境に対する取り組みについて取材を行ったりと学習を深めた。

1月には浜松分散学習を行い、浜松市役所に行き、行政の面から地球環境をどのように守ろうと取り組んでいるのかについてお話をいただき、新たな視点を得ることができた。

最後に1年間の学習を通して僕たちにできることは何かを考え、まとめた。

③ 成果

1年生では、表浜での活動や企業への取材、行政への取材を通して、持続可能な社会をつかっていくために、個人はもちろんのこと、組織や国家というレベルでも環境にやさしい取り組みがなされていることを学び、まとめることができた。



【表浜での生物観察】

(2) 2年生の表浜プロジェクト

① テーマ

「表浜の環境を探ろう」 —最先端の環境保全—

② 実践内容

2年生では、1年生の学びをもとに名古屋分散学習を利用して、テーマに沿った内容の話が聞ける企業や施設を訪問して学習を進めた。エコパル名古屋を訪問した班は、日頃から環境に優しい生活をするにはどうしたらよいか、実践例の講話を聴いたり体験をしたりして学んだ。その他の訪問地は以下のとおりである。その後、学校に戻り、それぞれのグループで学んできたことをまとめ、文化祭で発表した。

訪問地

○エコパル名古屋 ○アサヒビール名古屋工場 ○トヨタ産業技術記念館
○名古屋市海洋博物館 ○名古屋市科学館 ○東山動植物園 ○名古屋市博物館

③ 成果

これらの活動を通して、企業や行政、ボランティア団体などが、さまざまな形で環境に対する取り組みを行っていることを知ったり、自分たちが知らなかった新たな取り組みを知ったりすることができた。



【名古屋市海洋博物館で
海洋資源について学ぶ】

(3) 3年生の表浜プロジェクト

① テーマ

「将来の五並校区の環境について考える」 —農業、表浜、環境保全、エネルギー—

② 実践内容

3年生では、修学旅行の班別分散学習を利用して、①農業 ②表浜 ③環境保全 ④エネルギーという五並校区の環境に関わりのある4つについて、企業や施設を訪問した。農業について話を聞いた班では、これから農家の減少は進み、日本の問題として考えなければいけないことや、農産物のブランド化におけるメリットなどについて学ぶことができた。エネルギーについての話を聞いた班では、波力発電に着目し、この技術の魅力や将来性について学んだ。表浜についての話を聞いた班では、海岸の清掃などを中心に行っているボランティア団体を訪問し、活動の様子を学ぶことができた。それぞれのグループでわかったことを新聞にまとめたり、文化祭で発表したりして多くの人に伝えることができた。また、3年間の活動を一人一人がレポートにまとめることができた。

訪問地

- しながわ水族館
- エコックル江東
- パソナ農援隊
- 気象庁
- 東京都環境局
- 農林水産省 消費者の部屋
- 東京農業大学世田谷キャンパス
- クールネット東京
- 品川区防災センター防災体験館
- 東京臨海広域防災公園
- 東京都本郷消防署
- 株式会社 関電工
- J-POWER 磯子火力発電所
- 東京都環境局
- 東京電力ホールディングス株式会社
- 京橋環境ステーション

③ 成果

修学旅行を利用したことで、なかなか訪問することができない場所へ行くことができたり、貴重な話を聞いたりすることができた。2年生までに追究してきたことを、さらに深めることもできた。



【修学旅行先での取材の様子】

3 おわりに

本校では、「表浜プロジェクト」を3年間継続して行っている。3年間を通じて、自分たちが住んでいる五並校区の環境等について、よいところや問題点などの現状をたくさん知り、理解を深めることができています。そして、文化祭で成果をまとめ、発表し、学んできたことを共有して、地域の方々にも発信してきた。このような取り組みが、自分たちが住んでいる五並校区への愛着を高めることにもつながっている。

また、このようにさまざまな行事と表浜プロジェクトをタイアップさせることで、活動時間の確保や活動範囲を広げることにつながり、より効果的な活動となっている。

これからも、より充実した活動になるように工夫をしながら進めていき、自分たちが住んでいる五並校区をさまざまな角度から追究していくことで、より広く深く理解を深め、愛着や誇りがもてるようにしていきたい。



【文化祭でまとめた新聞を展示】



【文化祭での発表の様子】

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）